

新山協ニュース

会長 藤井 信
 新潟県山岳協会
 長岡市学校町3-11-7
 TEL 0258-32-4835

事務局 杉本 敏
 長岡市大積町2-乙735甲
 TEL 0258-47-0368

編集者 遠藤家之進正和
 上越市本城5-4-102
 TEL 0255-26-9986



大岳にて

春の自然保護研修会に参加して

荒川ワーダーフォーゲル

坂野雅之

平成10年5月16、17日、栃尾「道院ヒュッテ」守門岳にて第26回自然保護研修会が開催された。

講師に新潟大学の岡本芳美

教授をお招きして「山の雨、鉄砲水のメカニズムについて」の話をお聞きしました。私も含めて皆さん鉄砲水の話が始めるのかと思っていたところ、教授が始めたのは日本海からの大雪メカニズムでした。雪雲の発生や、飯豊山、二王子岳の山稜には、長さ100m高さ100mの巨大な雪原が出来る沢が幾つかあるそうです。その雪原が出来るとメカニズムは、日本海に雪雲が千m位に発生して、標高千m位の山に対して雪が横に降り積り、日本海側にちようど樹氷がくっついていくように出来ていくそうです。その雪原のスライドを何か見ているとき、教授の話をお聞きしたときは、スライドを見た谷には回りの雪が集まったもの

と思っていました。又、新潟市は何ぞ雪が少な

いかは、佐渡が島が有ることにより雪雲が島によってわかれ、新潟市には雪雲が付きにくいそうからだと言明がありました。

大潟小学校の屋上には、教授たち手製のレーダーが設置されていて5分間おきにVTRで24時間観測されていて、雪雲の発生メカニズムが究明されている。

又、黒川村の胎内尾根に沿って雨量計を設置しているのも教授の研究用の設備であるとのこと。彼らの地道な研究によって大自然のメカニズムと人間の付き合い方を見いだしていくのだと思えました。

さて、鉄砲水の話も最後に聞かせてもらいました。またまた私が思っていたことと違う話でした。それは緑のダム樺の森と聞いていたが、教授の言うには樺でなくとも人工林の杉でも良いとのこと。ただ杉林よりも樺の方がスポンジ層に含む水の量が多いだけで、樺にかぎらないとのこと

である。詳しいことは岡本教授著の「緑のダム人工のダム」を読むべし……!!

懇親会の始まった頃から雨が降り出した。又明日は雨登山かと思いが床に付く。

翌朝は春山にしては大岳の稜線がハッキリ見えて、昨夜の酒豪たちが5時から起き出し、朝食をとっていざ保久礼小屋から登り大岳へ。

山頂からの展望はすばらしく越後三山、遠くに飯豊連峰、日本海には佐渡が浮かび、守門からあんなに近くに見えるとは思いませんでした。

昼までには登山口に到着、帰路長岡バイパスより守門岳を見たらもう雲がかかっていました。

今回の自然保護研修会は天候に恵まれ、有意義な研修となりました。担当の方々ありがとうございました。秋の研修は下越の予定ですが、多数のみなさんの参加をお待ちして居ります。



弔辞

謹んで新潟県山岳協会、鈴木敏雄前会長のご霊前に、新潟県山岳協会を代表致しまして、お別れの言葉を申し上げます。

願いますれば、鈴木前会長は、県職公務多忙のなか、昭和48年、内藤修会長の就任に当たり理事長に就任致しました。

引続き室賀輝男会長の就任のもと、八期16年間の長期にわたり理事長を歴任されました。その間、新山協の運営の要として、鈴木理事長は、常に

ソフトで慈愛に満ち、度量の大きさ、寛大な性格で人望は厚く新山協の事業運営に手腕を遺憾なく発揮いたしました。

また、日本の登山界も海外登山の時代を迎え、新山協に於いても海外登山の気運が高まり、理事長が中心となり計画を推進するとともに、韓国、昌元山岳会と姉妹山岳協定を締結するなど、また、平成8年の中国青海省人民政府の視察団の来県の際、県職の人脈を得て八面六臂の活躍をされ、中国の視察団に称賛を受けるなど、国際的友好親善に活躍致しました。

その後、勤務の関係から、役員を一旦退きましたが、平成7年に新山協の強い要請を受けて、会長に就任いたしました。新山協の発展に意欲を燃やし、時代にそぐわなくなつた、資格会費徴収の改革に着

手するなど努力され、豊かな見識で鈴木体制に大きな期待をされましたが、残念でありましたが、体調を崩され惜しまれながら、会長を退任をなされました。

その後、臨港総合病院入院、手術後快癒に向かわれ経過も良好で退院をなされました。

昨年、新潟県山岳協会は創立50周年を迎え、記念誌の発刊の編集長として、精力的に資料の収集など活躍をされ、全国の岳友から高い評価を受けた程の立派な記念誌を作ってくださいました。

有難うございました。

記念行事の一つであります海外登山は、中国極阿加吉瑪峰の遠征報告書の編集者であります。再入院の鈴木前会長の病床を訪れ、前会長として、発刊に寄せての寄稿をお願いを申し上げたところ、即座に

藤井 信

平成10年度日山協総会報告

協会長

日時 平成10年5月24日(日)

10時30分～15時

場所 岸記念館ランドマーク
一、開会 会議成立状況

二、会長挨拶
第三回登山と高所環境に関する国際医学会議が長野県松本市で開催されること、ネパール国際山岳博物館建設基金の協力依頼について。

三、議事
第一号議案
○平成9年度事業報告について
全国環境月間の実施 各岳連・協会毎に実施(6月) 高体連登山部との調整、委員長(静岡)と関東地区

藤井 信

の石沢先生が話し合いを継続している。各委員会ごとの事業報告を了承

第二号議案

○平成9年度収支決算報告について

一部の点で紛糾したが、会計係、監査との検討の結果修正され、承認される。

第三号議案

○平成10年度事業計画について

東海地区新理事

田中 均(三重県)

理事には、旅費半額を支給する。

指導員会の共通科目集合講習会：10月、東京、大阪

1月、志賀、東京の二地区開催も受講者が少ないと、会場が一つになる可能性がある

あるので、各県より多くの受講を願いたい。

参与会員：年間一万円から一万二千元に値上げ、二千元は各岳連・協会に還元する。

第38回全日本登山大会：愛知岳連と三重岳連の主管で「御在所山」で開催する。

高知国体の対応について、各岳連・協会に協力の要請が高知岳連よりある。

第四号議案

○平成10年度収支予算について 承認される。

第五号議案

○平成10年度山岳育成事業の実施について 日本体育協会山岳事業育成事業：山岳高層気象通報事業補助金事業 承認される。

第六号議案

○特別会員の入会承認について 承認される。

第七号議案

○理事及び監事の改選について 承認される。

第八号議案

○理事会付託について 承認される。

その他

一、第37回全日本登山体育大会の参加についての連絡事項。

二、福井県山岳連盟のクラ イミング

三、国民スポーツ登山振興 基金会計

北信越地区が未納となっている。5月30日～31日の北信越5県代表者会議に提案。

クライミングコンペ 第一回新潟カップ開催される

雨、強風のなか男子14名(エキスパート7名、ビギナー7名)女子9名が参加し、5月24日(日)糸魚川市総合体育館仮設ウォールで大会が開かれた。

成績

男子エキスパートの部 (グレード11・C)

1位 中島佳範 完登

1位 堀越隆正 完登

3位 小野良典 11・1

3位 小林 豊 11・1

5位 松木昭男 8・3

6位 川内 康 8・3

7位 大上貴幸 7・1

女子の部 (グレード10・B)

1位 川内一美 完登

1位 先名哲子 完登

3位 小林裕子 11・1+

男子ビギナーの部 (グレード10・B)

1位 内山 豊 完登

1位 小南裕志 完登

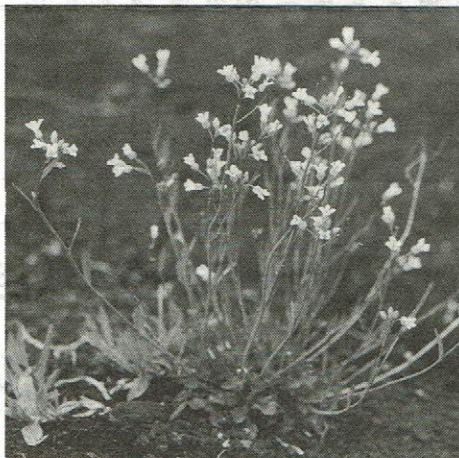
3位 大屋和弘 11・1

カムチャッカの高山植物 ⑫

むささび会 加藤 明文

ミヤマハタザオ (アブラナ科)

分布：日本 東北アジア 北米



日本の中部以北の高山では、たいがいのところで見られる植物であるが、細いので目立たない。深山葉多竿と書き字のとおり長い茎を旗竿日本のたとへたのであるが、この山では強風のせいなのか茎の上部は風下になびき、その名前をさらに強調しているかに見える。

トルバチョク山へは登山路と云うものはまったく無く、ただ広々とした火山礫と火山灰の中をコンパスひとつで歩むが、花の群れている所では、もったいないと思うけど踏みつけ以外に方法はない。とくに目立たないハタザオの犠牲は多かったと思う。ここが故郷の植物。

花の色：白

各部に完登者が2名という事でファイナルも考えていたのだが、なにしろ天候が悪くファイナルは中止。

大会後、成績順に景品のくじ引きが行われた。最初なかやかだった雰囲気もだんだん険悪に? というのも今日の目玉商品がまだ出ない。とうとう選手には当たらず、クライミングには全く関係のない役員の○○さんに。

○○さんも困っていたようでした。(クライマーのみんなフツ、フツ、フツ)

大会に当たって準備をしてくださった地元山岳会の皆さん、ルートセッターの田中さん、山とは全く関係ないのに引張り出されてきてアナウンスをしてくれた青木さん、ありがとうございます。

※本大会のビデオがあります。希望する方は稲田まで。

クライミング委員長

稲田 春男



越稜山岳会 小林重一会員

東日本マナスル登山隊一九九八

参加激励会のお知らせ

木々のみどりが日増しに濃くなっています。皆様には新緑の山でいい汗をかいておられることと思います。

すでにご承知かと思いますが、小林重一会員が東日本マナスル登山隊一九九八に参加を決めて、この一年準備や合宿に頑張ってきました。そしてその登山隊の計画は、八月上旬の出発を目前にしています。

つきましては、激励会を下記の通りご案内させていただきます。ご多用中とは存じますが激励とご支援を宜しくお願い申し上げます。

記

日時 7月11日(土) 5時

会場 新潟駅南口

「みやこや駅南店」

会費 五、〇〇〇円

申込 7月6日迄 山田智子

迄に郵便かFAXで

TEL・FAX

〇二五二四四一七九五九

〒九五〇一〇九一二

新潟市南笹口

一八八一六三三七〇五

発起人

越稜山岳会代表

山田 智子

新潟県山岳協会海外

登山委員長

片桐 一夫

『行事案内』

○第19回北信越国体開催

平成10年度神奈川国体出場をかけて北信越国体山岳競技が開催されます。

本県出場チームの活躍を期待します。

期日 平成10年7月24日(金)

26日(日)

会場 糸魚川市

縦走競技 塩の道・戸倉山

踏査競技 旧姫川中学周辺

登攀競技 糸魚川市民総合体

育館特設クライミ

ングウォール

平成10年度7月専門委員会行事予定

日 時	行 事 名	会 場	担 当
10. 7	クライミング講習会	柏崎	クライミング
10. 7. 4～5	第9回中高年登山教室	至仏山	中高年
10. 7. 5	テーピング講習会	柏崎	遭難対策
10. 7. 24～26	第19回北信越国体	糸魚川市	国体
10. 7. 25	第45回弥彦山松明登山祭	弥彦山	総務

日山協・文部省登山研修所等7月行事予定

日 時	行 事 名	会 場	担 当
10. 7. 9～10	文部省全国遭難対策協議会	奈良市	遭難対策
10. 7. 10～12	第37回全日本登山体育大会	北信越大雪山系	総務

登山用品専門店

— 信頼できるパートナー —

大新スポーツ

新潟市東堀6 ☎(025)222-3736

登山・アウトドアの専門店



新潟駅前店

新潟市東大通2丁目5番1号 ☎(025)243-6330(代)